

平成 30 年度

事業報告及び決算報告

一般財団法人筑豊勤労者福祉協会

# 目 次

1. 平成 30 年度事業報告 . . . P1～P5
2. 平成 30 年度決算報告 . . . P6～P18

(総括)

今年度は、一般財団法人に移行して 5 年目、指定管理を継続して 3 年目の年度でありました。

市内の大学によるスクーリングや当施設の特徴であるテニスコートを利用した、中・高等学校のテニス合宿、祝宴や法要、地域の花見や同窓会等の営業活動に努めてきましたが、7 月の大雨により、筑豊ハイツ前の国道 201 号線が崩落し、1 週間程度の営業停止を余儀なくされております。

また、飯塚市の筑豊ハイツ再整備事業計画により 1 月 10 日から新館を閉鎖する

など、大変厳しい運営状況でありました。

毎年 5 月に開催されます飯塚国際車いすテニス大会は、障がい者スポーツで初めて天皇杯皇后杯が下賜され、上地選手が皇后杯を授与されるなど、障がいを持った方々に夢を与える大会となりました。

さらに、2020 東京オリンピックパラリンピックナショナルチームの強化拠点事業では、東京パラリンピックでメダルを目指す、車いすテニス競技のトップアスリートが強化合宿を実施しており、昨年に引き続き第 2 研修室をトレーニング室として年間を通じて貸与するなど、車いすテニスの普及啓発にも寄与しております。

今年度の事業収益総額は 164,443,005 円、前年度と比較すると 9,459,380 円の減で、主な要因は宿泊料収入、飲食料収入の減であります。

また、経常費用の総額は 169,183,508 円、前年度と比較すると 2,522,248 円の減であります。費用の主なものは、飲食物材料費 32,069,266 円、労務費 30,668,537 円、給料手当 33,946,210 円です。

今年度初めて飯塚市から 15,043,000 円の指定管理料の交付を受けましたが、財政状況は厳しく、当期の一般正味財産増減額は 4,811,503 円の減で、正味財産期末残高は△1,708,125 円となりました。

新年度は、筑豊ハイツ再整備事業計画に基づいた工事がなされている中での宿泊、宴会などの営業となり、大変厳しい運営が想定されますが、

残された期間、健全な経営に向けて、職員一同高い意識を持ち取り組んでまいります。

## (事業)

### 1. 継続事業（公益事業）

#### (1) 客室の貸与

##### ① 大学スクーリングの支援

通信教育で学んでいる学生に客室を提供。全国各地で学んでいる学生が飯塚市を訪れた際、宿泊施設として利用され、大学教授と直接対面して講義を受ける機会の少ない学生が講義に集中できるように支援するとともに、大学までの送迎も行った。

【利用実績】 平成 30 年度 225 人（平成 29 年度：310 人）

##### ② スポーツの振興

筑豊ハイツテニスコートや周辺の体育施設（筑豊緑地公園野球場、サッカー場、テニスコート、プール）を利用する青少年に客室を提供。スポーツを行う青少年に宿泊してもらうことで、周辺体育施設の利用を促進し、スポーツを通じた青少年の健全な育成を図るとともに、車いすテニス競技のナショナルチーム強化拠点施設として、車いすテニス競技を始めとしたスポーツの普及促進に寄与した。

【利用実績】 平成 30 年度 1,358 人（平成 29 年度：1,317 人）

#### (2) 会議研修室の貸与

##### ① 教育・福祉

教育や福祉の質の向上等を目的とする研修を行う利用者に会議研修室を提供。教育指導研修や介護研修等の会場として利用していただき、研修を受けた方が教育や福祉等の現場で活躍できるように支援した。

【利用実績】 平成 30 年度 13,651 人（平成 29 年度：15,534 人）

##### ② スポーツの振興

2020 東京オリンピックパラリンピックナショナルチームの強化拠点施設として、第 2 研修室を車いす競技のトップアスリートのトレーニング室として年間を通じて貸与した。

【利用実績】 平成 30 年度 365 日 (平成 29 年度 : 326 日)

(3)合宿による客室及び会議研修室の貸与

中学生や高校生、進学塾の生徒に客室及び会議研修室を提供。生徒が集中して学習に励み、他の生徒と寝食を共にしてチームワークやリーダーシップを培うことを目的とする教育合宿を支援することで青少年の健全な育成に寄与した。

【利用実績】 平成 30 年度 324 人 (平成 29 年度 : 357 人)

(4)テニスコートの貸与

①障がい者の利用

障がい者にテニスコートを提供。テニスコートの利用を促すことで、障がい者の体力の増進と健全な精神の育成を図り、社会参加に向けた前向きな姿勢を養えるように支援した。

【利用実績】 平成 30 年度 3,581 人 (平成 29 年度 : 4,271 人)

②飯塚国際車いすテニス大会

飯塚国際車いすテニス大会 (5 月) が開催される際、テニスコートを会場として提供。筑豊ハイツには宿泊施設や会議研修室も備えているため、大会参加者の利便性の向上に寄与した。

また、協賛金を支出し、大会を支援した。

【利用実績】 第 34 回大会

平成 30 年度 : 国内選手 50 人 国外選手 47 人  
(平成 29 年度 : 国内選手 52 人 国外選手 31 人)

2. その他の事業 (収益事業)

(1)客室の貸与

娯楽を目的とした不特定多数の利用者に客室を提供し、併せて料理を提供した。

【利用実績】 平成 30 年度 5,290 人 (平成 29 年度 : 6,835 人)

(2)会議研修室の貸与

①営利を目的としたものに対して施設を提供。

【利用実績】 平成 30 年度 570 人 (平成 29 年度 : 630 人)

②娯楽を目的とした不特定多数の利用者に施設を宴会場として提供し、飲食物の提供も行った。

【利用実績】 平成 30 年度 13,374 人 (平成 29 年度 : 15,390 人)

### (3) テニスコートの貸与

余暇活動の場として、地域住民はもとより幅広く不特定多数の利用者にテニスコートを提供した。

【利用実績】 平成 30 年度 8,357 人 (平成 29 年度 : 11,548 人)

### (4) レストラン

不特定多数の利用者に飲食物の提供を行った。

【利用実績】 平成 30 年度 32,612 人 (平成 29 年度 : 37,940 人)

### (5) 入浴施設

疲労を回復し、明日への活力を取り戻すため、また娯楽を目的とした不特定多数の利用者に入浴施設を提供した。

【利用実績】 平成 30 年度 14,760 人 (平成 29 年度 : 17,293 人)

### (理事会等の開催)

- ・平成 30 年 5 月 18 日 財務監査

平成 29 年度財務全般について

- ・平成 30 年 5 月 23 日 第 2 回定時理事会

第 4 号議案 平成 29 年度事業報告について

第 5 号議案 平成 29 年度決算報告および監査報告について

第 6 号議案 理事および監事の候補者選任について

第 7 号議案 平成 30 年度第 1 回定時評議員会の開催について

- ・平成 30 年 6 月 11 日 第 3 回臨時理事会

第 8 号議案 理事長および常務理事の選任について

・平成 30 年 6 月 11 日 第 1 回定時評議員会

(報告事項)

(1)平成 29 年度事業報告について

(議案)

第 1 号議案 平成 29 年度決算報告ならびに監査報告について

第 2 号議案 理事および監事の選任について

第 3 号議案 評議員の選任について

・平成 30 年 12 月 27 日 第 4 回臨時理事会

第 9 号議案 庄内温泉筑豊ハイツ再整備事業計画に基づく施設の  
運営期間等について

第 10 号議案 庄内温泉筑豊ハイツ再整備事業計画に基づく施設  
解体等に係る指定管理料の支払いについて

・平成 31 年 3 月 19 日 平成 31 年第 1 回定時理事会

第 1 号議案 2019 年度事業計画について

第 2 号議案 2019 年度予算について

第 3 号議案 2019 年度借入金限度額について

第 4 号議案 庄内温泉筑豊ハイツ再整備事業計画に基づく施設の  
運営期間等について

第 5 号議案 庄内温泉筑豊ハイツ再整備事業計画に基づく施設解  
体等に係る指定管理料の支払いについて

< 事業報告附属明細書 >

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 3 4 条第 3 項  
に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事  
項：なし

貸借対照表  
平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	135,050	181,058	△ 46,008
普通預金 (福岡銀行)	6,119,145	5,740,186	378,959
普通預金 (飯塚信用金庫)	2,902,421	2,791,755	110,666
定期預金	500,000	500,000	0
売掛金	51,789	553,662	△ 501,873
未収入金	0	20,000	△ 20,000
商品	47,590	56,064	△ 8,474
原材料	1,076,106	1,496,150	△ 420,044
立替金	366,000	366,000	0
流動資産合計	11,198,101	11,704,875	△ 506,774
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金 (基)	500,000	500,000	0
基本財産合計	500,000	500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,072,774	6,072,774	0
基本財産充当資産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	9,072,774	9,072,774	0
(3) その他固定資産			
建物	184,574	184,574	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	17	17	0
構築物	640,335	640,335	0
建物付属設備	1	1	0
防災備品	184,000	184,000	0
預託金	27,370	27,370	0
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	1,046,298	1,046,298	0
固定資産合計	10,619,072	10,619,072	0
資産合計	21,817,173	22,323,947	△ 506,774
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	3,010,319	3,176,116	△ 165,797
未払金	8,506,480	7,666,968	839,512
未払法人税等	71,000	71,000	0
未払消費税等	1,345,600	1,921,800	△ 576,200
預り金	278,609	311,911	△ 33,302
流動負債合計	13,212,008	13,147,795	64,213
2. 固定負債			
退職給付引当金	10,313,290	6,072,774	4,240,516
固定負債合計	10,313,290	6,072,774	4,240,516
負債合計	23,525,298	19,220,569	4,304,729



Ⅲ 正味財産の部			
1. 基金			
基金	500,000	500,000	0
(うち基本財産への充当額)	(500,000)	(500,000)	(0)
2. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	△ 5,208,125	△ 396,622	△ 4,811,503
一般正味財産合計	△ 5,208,125	△ 396,622	△ 4,811,503
正味財産合計	△ 1,708,125	3,103,378	△ 4,811,503
負債及び正味財産合計	21,817,173	22,323,947	△ 506,774

正味財産増減計算書

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	125	125	0
事業収益			
会場使用料収入	8,287,057	9,746,584	△ 1,459,527
宿泊料収入	22,736,377	27,860,714	△ 5,124,337
宿泊料収入	22,703,377	27,832,214	△ 5,128,837
宿泊超過料収入	33,000	28,500	4,500
飲食料収入	85,120,588	97,676,317	△ 12,555,729
料理収入	72,356,598	83,281,681	△ 10,925,083
飲料収入	12,763,990	14,394,636	△ 1,630,646
奉仕料収入	10,768,692	12,518,823	△ 1,750,131
付帯設備収入	5,171,013	6,021,539	△ 850,526
売店収入	281,852	414,794	△ 132,942
諸式手数料収入	532,559	305,643	226,916
器具使用料収入	776,029	1,037,196	△ 261,167
テニスコート使用料収入	2,988,427	3,540,397	△ 551,970
自販機設置手数料収入	50,930	55,560	△ 4,630
冷暖房使用料収入	481,850	592,984	△ 111,134
ロッカー使用料収入	59,366	74,965	△ 15,599
入浴料収入	4,359,118	5,114,891	△ 755,773
事業収益計	136,442,845	158,938,868	△ 22,496,023
強化拠点施設活用事業収益			
強化拠点施設活用事業委託料収入	12,779,840	13,711,124	△ 931,284
指定管理料収入	13,928,704	0	13,928,704
雑収益	1,291,491	1,252,268	39,223
預金利子収入	208	247	△ 39
雑収入	1,291,283	1,252,021	39,262
雑収益計	1,291,491	1,252,268	39,223
経常収益計	164,443,005	173,902,385	△ 9,459,380
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	1,552,214	1,762,755	△ 210,541
料理材料費	772,096	962,111	△ 190,015
飲物材料費	724,054	740,495	△ 16,441
売店材料費	56,064	60,149	△ 4,085
飲食物材料費	32,069,266	35,782,862	△ 3,713,596
料理材料費	26,180,794	29,267,002	△ 3,086,208
飲物材料費	5,664,395	6,195,632	△ 531,237
売店材料費	224,077	320,228	△ 96,151
期末たな卸高	△ 1,123,696	△ 1,552,214	428,518
料理材料費	△ 702,886	△ 772,096	69,210
飲物材料費	△ 373,220	△ 724,054	350,834
売店材料費	△ 47,590	△ 56,064	8,474
給料手当	32,958,454	31,548,807	1,409,647
給料	21,657,000	20,731,436	925,564
職員手当	11,301,454	10,817,371	484,083
労務費	30,668,537	33,754,500	△ 3,085,963
退職給付費用	4,240,516	0	4,240,516

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
中退金	307,944	308,256	△ 312
福利厚生費	6,033,643	5,946,146	87,497
通信運搬費	436,807	444,367	△ 7,560
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	6,936,803	7,648,697	△ 711,894
修繕費	2,551,554	2,220,238	331,316
印刷製本費	45,000	142,400	△ 97,400
燃料費	7,651,165	6,818,097	833,068
光熱水料費	16,458,776	16,942,138	△ 483,362
電気代	12,796,698	13,172,779	△ 376,081
水道代	3,662,078	3,769,359	△ 107,281
賃借料	1,906,533	2,510,154	△ 603,621
保険料	563,240	361,643	201,597
租税公課	265,437	277,414	△ 11,977
助成金	50,000	50,000	0
委託費	6,658,552	6,588,733	69,819
宣伝広告費	788,515	745,549	42,966
営繕造園費	12,272	14,007	△ 1,735
雑費	3,009,224	2,833,987	175,237
事業費計	153,835,498	155,148,536	△ 1,313,038
管理費			
給料手当	987,756	932,726	55,030
給料	744,076	711,964	32,112
職員手当	243,680	220,762	22,918
退職給付費用	106,013	0	106,013
中退金	4,056	3,744	312
福利厚生費	123,135	158,726	△ 35,591
通信運搬費	0	111,091	△ 111,091
消耗品費	55,929	236,557	△ 180,628
修繕費	156,233	92,509	63,724
印刷製本費	45,000	35,600	9,400
燃料費	82,773	95,695	△ 12,922
光熱水料費	456,717	365,534	91,183
賃借料	439,903	529,723	△ 89,820
保険料	0	162,477	△ 162,477
租税公課	79,470	52,286	27,184
負担金補助及び交付金	5,000	5,000	0
委託料	576,865	537,293	39,572
会議費	55,285	43,706	11,579
旅費交通費	43,000	32,000	11,000
諸会費	251,700	253,300	△ 1,600
雑費	28,089	38,045	△ 9,956
管理費計	3,496,924	3,686,012	△ 189,088
強化拠点施設活用事業費			
設備備品費	3,205,200	2,826,000	379,200
人件費	0	0	0
諸謝金	1,462,250	643,056	819,194
旅費	508,101	767,759	△ 259,658
借損料	3,939,048	5,091,602	△ 1,152,554
通信運搬費	65,336	44,700	20,636
光熱水費	0	8,259	△ 8,259
雑役務費	9,400	9,350	50
消耗品費	1,508,448	2,310,372	△ 801,924
一般管理費	1,054,068	1,170,110	△ 116,042
強化拠点施設活用事業費計	11,751,851	12,871,208	△ 1,119,357
経常費用計	169,183,508	171,705,756	△ 2,522,248
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,740,503	2,196,629	△ 6,937,132
当期経常増減額	△ 4,740,503	2,196,629	△ 6,937,132

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
退職給付引当金取崩額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他の経常外収益			
雑支出	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	4,740,503	2,196,629	2,543,874
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,811,503	2,125,629	△ 6,937,132
一般正味財産期首残高	△ 396,622	△ 2,522,251	2,125,629
一般正味財産期末残高	△ 5,208,125	△ 396,622	△ 4,811,503
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	500,000	500,000	0
基金期末残高	500,000	500,000	0
IV 正味財産期末残高	△ 1,708,125	3,103,378	△ 4,811,503

正味財産増減計算書内訳表  
平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	125	125
事業収益				
会場使用料収入	3,698,927	4,588,130	0	8,287,057
宿泊料収入	4,540,675	18,195,702	0	22,736,377
宿泊料収入	4,540,675	18,195,702	0	22,736,377
宿泊超過料収入	0	33,000	0	33,000
飲食料収入	5,708,527	79,412,061	0	85,120,588
料理収入	5,708,527	66,648,071	0	72,356,598
飲料収入	0	12,763,990	0	12,763,990
奉仕料収入	1,206,547	9,562,145	0	10,768,692
付帯設備収入	1,867,276	3,303,737	0	5,171,013
売店収入	0	281,852	0	281,852
諸式手数料収入	0	532,559	0	532,559
器具使用料収入	488,898	287,131	0	776,029
テニスコート使用料収入	896,528	2,091,899	0	2,988,427
自販機設置手数料収入	0	50,930	0	50,930
冷暖房使用料収入	481,850	0	0	481,850
ロッカー使用料収入	0	59,366	0	59,366
入浴料収入	0	4,359,118	0	4,359,118
事業収益計	17,021,952	119,420,893	0	136,442,845
強化拠点施設活用事業収益				
強化拠点施設活用事業委託料収入	12,779,840	0	0	12,779,840
指定管理料収入	2,785,740	9,750,094	1,392,870	13,928,704
雑収益				0
預金利子収入			208	208
雑収入			1,291,283	1,291,283
雑収益計	0	0	1,291,491	1,291,491
経常収益計	32,587,532	129,170,987	2,684,486	164,443,005
(2) 経常費用				
事業費				
期首たな卸高	46,325	1,505,889	0	1,552,214
料理材料費	46,325	725,771	0	772,096
飲物材料費	0	724,054	0	724,054
売店材料費	0	56,064	0	56,064
飲食物材料費	1,570,847	30,498,419	0	32,069,266
料理材料費	1,570,847	24,609,947	0	26,180,794
飲物材料費	0	5,664,395	0	5,664,395
売店材料費	0	224,077	0	224,077
期末たな卸高	△ 42,173	△ 1,081,523	0	△ 1,123,696
料理材料費	△ 42,173	△ 660,713	0	△ 702,886
飲物材料費	0	△ 373,220	0	△ 373,220
売店材料費	0	△ 47,590	0	△ 47,590
給料手当	6,573,565	26,384,889	0	32,958,454
給料	4,318,832	17,334,872	0	21,653,704
職員手当	2,254,733	9,050,017	0	11,304,750
労務費	3,034,703	27,633,834	0	30,668,537
退職給付引当費用	1,060,129	3,074,374	0	4,134,503
中退金	102,024	205,920	0	307,944
福利厚生費	1,600,762	4,432,881	0	6,033,643
通信運搬費	87,361	349,446	0	436,807
消耗品費	839,128	6,097,675	0	6,936,803
修繕費	270,777	2,280,767	0	2,551,544
印刷製本費	45,000	0	0	45,000
燃料費	773,394	6,877,771	0	7,651,165
光熱水料費	2,029,858	14,428,918	0	16,458,776
電気代	1,578,214	11,218,483	0	12,796,697
水道代	451,644	3,210,435	0	3,662,079

(単位：円)

科 目	継続事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
賃借料	259,875	1,646,658	0	1,906,533
保険料	259,090	304,150	0	563,240
租税公課	265,437	0	0	265,437
助成金	50,000	0	0	50,000
委託費	1,352,681	5,305,871	0	6,658,552
宣伝広告費	0	788,515	0	788,515
営繕造園費	0	12,272	0	12,272
雑費	381,465	2,627,759	0	3,009,224
事業費計	23,078,925	132,069,611	0	155,148,536
管理費				
給料手当	0	0	987,756	987,756
給料	0	0	744,076	744,076
職員手当	0	0	243,680	243,680
退職				
中退金	0	0	4,056	4,056
福利厚生費	0	0	123,135	123,135
退職給付引当費用	0	0	106,013	106,013
消耗品費	0	0	55,929	55,929
修繕費	0	0	156,233	156,233
印刷製本費	0	0	45,000	45,000
燃料費	0	0	82,773	82,773
光熱水料費	0	0	456,717	456,717
賃借料	0	0	439,903	439,903
保険料	0	0	0	0
租税公課	0	0	79,470	79,470
負担金補助及び交付金	0	0	5,000	5,000
委託料	0	0	576,865	576,865
会議費	0	0	55,285	55,285
旅費交通費	0	0	43,000	43,000
諸会費	0	0	251,700	251,700
雑費	0	0	28,089	28,089
管理費計	0	0	3,496,924	3,496,924
強化拠点施設活用事業費				
設備備品費	3,205,200	0	0	3,205,200
諸謝金	1,462,250	0	0	1,462,250
旅費	508,101	0	0	508,101
借損料	3,939,048	0	0	3,939,048
通信運搬費	65,336	0	0	65,336
光熱水費	0	0	0	0
雑役務費	9,400	0	0	9,400
消耗品費	1,508,448	0	0	1,508,448
一般管理費	1,054,068	0	0	1,054,068
強化拠点施設活用事業費計	11,751,851	0	0	11,751,851
経常費用計	32,312,099	133,374,485	3,496,924	169,183,508
評価損益等調整前当期経常増減額	275,433	△ 4,203,498	△ 812,438	△ 4,740,503
当期経常増減額	275,433	△ 4,203,498	△ 812,438	△ 4,740,503
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
その他の経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
その他の経常外収益				
雑支出	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	275,433	△ 4,203,498	△ 812,438	△ 4,740,503
法人税、住民税及び事業税	0	△ 71,000	0	△ 71,000
当期一般正味財産増減額	275,433	△ 4,274,498	△ 812,438	△ 4,811,503
一般正味財産期首残高	0	0	△ 396,622	△ 396,622
一般正味財産期末残高	275,433	△ 4,274,498	△ 1,209,004	△ 5,208,125
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	3,000,000	3,000,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	3,000,000	3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	3,000,000
III 基金増減の部				

(単位：円)

科 目	継続事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
基金受入額	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	500,000	500,000
基金期末残高	0	0	500,000	500,000
IV 正味財産期末残高	275,433	△ 4,274,498	2,290,996	△ 1,708,069

財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法及び旧定率法を採用している。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（付属設備を除く）については、旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（付属設備を除く）については定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金に関する規程に基づき、当期末において自己都合により退職する場合の必要と求められる額を計上している。

(5) 消費税の会計基準

消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(基)	500,000	0	0	500,000
小計	500,000	0	0	500,000
特定資産				
退職給付引当資産(特)	6,072,774	0	0	6,072,774
基本財産充当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	9,072,774	0	0	9,072,774
合計	9,572,774	0	0	9,572,774

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち基金からの 充当額)	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
定期預金(基)	500,000	500,000	0	0	—
小計	500,000	500,000	0	0	—
特定資産					
退職給付引当 資産(特)	6,072,774	0	0	0	6,072,774
基本財産充当 資産	3,000,000	0	3,000,000	0	0
小計	9,072,774	0	3,000,000	0	6,072,774
合計	9,572,774	500,000	3,000,000	0	6,072,774



5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。  
(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計	当期末残高
建物	1,556,880	1,372,306	184,574
建物付属設備	140,000	139,999	1
構築物	2,333,333	1,692,998	640,335
車両及び運搬具	1,235,076	1,235,075	1
器具及び備品	3,825,406	3,825,389	17
合計	9,090,695	8,265,767	824,928

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
売掛金	51,789		51,789
未収入金	0		0
合計	51,789		51,789

7. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務  
該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
該当なし

10. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金	500,000	0	0	500,000
基金計	500,000	0	0	500,000
代替基金	0	0	0	0
代替基金計	0	0	—	0
合計	500,000	0	0	500,000

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
該当なし

12. 関連当事者との取引の内容  
該当なし

13. 重要な後発事象  
該当なし

14. リース資産の明細

品名	会社名	リース期間	総額リース料	リース月額	当期末残高
キャラバン	㈱日産フィナンシャル	2017/7/20~2019/7/19	242,952	10,122	40,488
合計			242,952	10,122	40,488

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため省略している。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,072,774	4,240,516	0	0	10,313,290

財 産 目 録  
平成 31年 3月 31日 現在


(単位：円)


貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元現金	運転資金	135,050
普通預金	福岡銀行飯塚本町支店	〃	6,119,145
普通預金	飯塚信用金庫庄内支店	〃	2,902,421
定期預金	福岡銀行飯塚本町支店	〃	500,000
売掛金	株赤尾建材他 1 件	3 月施設利用分	51,789
商品	売店材料費	売店材料費	47,590
原材料	飲食物材料費	飲食物材料費	1,076,106
立替金	つり銭等	つり銭等	366,000
流動資産合計			11,198,101
(固定資産)			
基本財産			
定期預金(基)	福岡銀行飯塚本町支店	設立基金	500,000
特定資産			
退職給付引当資産	福岡銀行飯塚本町支店普通預金	職員の退職金支払の財源として積み立てしている	6,072,774
基本財産充当資産	福岡銀行飯塚本町支店普通預金	基本財産充当資産	3,000,000
その他固定資産			
建物		管理運営の用に供している	184,574
車両運搬具		〃	1
什器備品		〃	17
構築物		〃	640,335
建物附属設備		〃	1
防災備品	消火器一式	〃	184,000
預託金	自動車リサイクル券		27,370
出資金	飯塚信用金庫庄内支店		10,000
固定資産合計			10,619,072
資産合計			21,817,173
(流動負債)			
買掛金	株若水商会他 1 4 件		3,010,319
未払金	アイプロ(株)他 2 6 件		8,506,480
未払法人税等	法人県民税、法人市民税		71,000
未払消費税等	消費税		1,345,600
預り金	入湯税、雇用保険料、源泉所得税		278,609
流動負債合計			13,212,008
(固定負債)			
退職給付引当金		職員の退職給付に対する引当金	10,313,290
固定負債合計			10,313,290
負債合計			23,525,298
正味財産			△ 1,708,125

# 監査報告書

一般財団法人筑豊勤労者福祉協会  
理事長 松岡 賛 殿

令和 元年 5月 13日

監事 吉田秀樹 

監事 濱崎安司 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)、その附属明細書及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- (ア) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (イ) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。